



CORPORATE REPORT 2018

2018年12月期
第2四半期決算報告

2018年1月1日



2018年6月30日

GMOINTERNET

証券コード：9449

インフラ・金融の成長加速 最高業績更新

代表取締役会長兼社長 グループ代表

熊谷 正寿



売上高および営業・経常利益の過去最高を更新

当第2四半期累計期間の連結業績は、インターネットインフラ・金融の既存事業の成長加速に加え、仮想通貨事業の伸長、インキュベーション事業における株式売却益の計上により、前年同期比169.3%増の売上高912.7億円、同42.8%増の営業利益117.8億円と売上高および営業利益、経常利益が過去最高業績を更新しました。



今年度より新設した仮想通貨交換事業は、ポジションやカバーモデルのチューニングが成果につながり、ボラティリティに左右されない収益基盤を確立できたことで、対前四半期比で増収増益となりました。昨年12月に事業を開始した仮想通貨マイニング事業は4-6月にかけて計画通りの設備増設を行い、売上高は12.3億円、利益についてはビットコイン価格低迷などの外部要因による収益性の低下により、一部損失を計上しております。また自社開発マイニングマシン「GMOマイナー」の受注状況が好調であることから、マシンの外部販売にリソースをシフトしております。市場環境の影響により収益性が低下する局面においては、早期に投資回収可能な外部販売にシフトするなど、持続的な事業の継続や今後の成長を視野に、柔軟な経営判断を行ってまいります。

また、2018年7月から「GMOあおぞらネット銀行株式会社」によるインターネット銀行事業を開始しました。システムの内製化によるコスト優位性とスピード、そして既成概念にとらわれない革新的なサービスを提供してまいります。

引き続き、各事業の利益拡大を図りながら、仮想通貨領域での積極展開を通じて、成長を加速させてまいります。

連結業績ダイジェスト (2018年4月1日▶2018年6月30日)

▼第2四半期決算のポイント

当第2四半期	
売上高	営業利益
 47,564百万円	 6,514百万円
(前年同期比 24.2%増)	(前年同期比 64.5%増)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	
売上高 24,823 (21.4%増)	営業利益 2,766 (53.7%増)

当四半期のポイント

- 各商材とも好調、四半期利益は前年比53.7%増で過去最高
- アクセス事業の四半期売上が64億円に拡大、主力商材へ

インターネット広告・メディア事業	
売上高 11,012 (0.1%増)	営業利益 65 (66.4%減)

当四半期のポイント

- インフィード広告「AkaNe」は好調に推移するも四半期売上は微増
- アドクラウド問題の影響とセールスミックス悪化により減益

インターネット金融事業	
売上高 7,560 (10.1%増)	営業利益 2,605 (10.7%増)

当四半期のポイント

- 好調を持続し、四半期売上・利益とも前年比10%以上の伸び
- 店頭FX取引はビッグデータの活用などによる収益改善が奏功

仮想通貨事業	
売上高 2,657 (—)	営業利益 255 (—)

当四半期のポイント

- 交換は四半期売上が14億円を超え、黒字転換を達成
- マイニングは外部要因により収益性低下を受け損失を計上、マシン外販にシフト

クローズアップサマリー

▼グループの顧客基盤

契約件数の拡大による岩盤収益基盤

No.1サービスの集合体であるインターネットインフラ事業、自社開発の強みで急成長を続ける金融事業のサービスをご利用いただくお客様は計1,000万件を超え、強靱な顧客基盤として当社グループの成長の源泉となっています。今後は、GMOあおぞらネット銀行の法人・個人向けの様々なサービスと連携を図り、価格競争力のある革新的なサービスを通じて、高い利便性を提供してまいります。



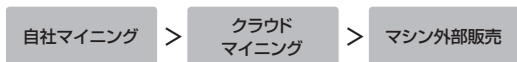
岩盤収益基盤
1,050万顧客

▼仮想通貨事業

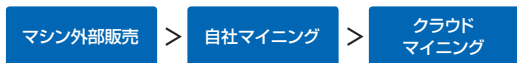
マイニングマシンの外部販売にリソースをシフト

仮想通貨マイニング事業は、ビットコイン価格の低迷と市場全体のハッシュレートの上昇による収益性低下を受け、足元は「マイニングマシンの外部販売」にリソースをシフトしております。発売を開始したマイニングマシン「GMOマイナー」の受注状況が好調なことから、10月に予定している出荷に向けた販売体制の構築に注力しております。マクロ環境の変化に応じ、「自社マイニング」「マシンの外部販売」をコントロールし、着実に成果につなげてまいります。

変更前



変更後



GMOあおぞらネット銀行が営業開始!

すべてはお客様のために。

No.1テクノロジーバンクを目指して

2018年7月17日、当社グループと株式会社あおぞら銀行の共同出資による「GMOあおぞらネット銀行株式会社」がインターネット銀行事業を開始しました。

最先端技術を投入することで、コスト優位性を発揮し、既成概念にとらわれない革新的なサービスを提供します。また銀証連携による「証券コネクト口座」をはじめ、今後はEC・決済などのサービス連携を視野に、安心して便利な金融サービスを目指してまいります。

GMOあおぞらネット銀行がお客様に提供するサービスは、ウェブサイト・スマートフォンアプリを通じて、24時間365日いつでも

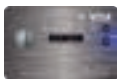
もお取引いただけます。また、デビット一体型キャッシュカードや、セブン銀行・イオン銀行(来春予定)のATMによる現金の入出金を可能とするなど、顧客接点を拡げてまいります。



24時間365日お取引可能な環境の提供



スマホアプリ



キャッシュカード
ハイセキュリティ
デビット一体型(来春)



ATM
セブン銀行・
イオン銀行(来春)

GMOあおぞらネット銀行

<https://gmo-aozora.com/>

株主様向けインフォメーション

1 四半期配当

▼ 期初方針に基づき6.2円の配当

(単位:円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2018年	6	6.2	—	—	12.2
2017年	5	6	6	6	23

2 株主優待

6、12月末日において1単元以上所有の株主様に対し、株主優待関連書類を郵送にて送付しています(郵送の目安:6月末→9月下旬/12月末→3月中旬)。下記1~4の内容すべてを併用いただくと**12,000円相当**と大変お得な内容になっております。

1~4すべて
利用可能

- 1.おトクなクーポンサイトGMOくまポンギフト券(合計2,000円相当分)
- 2.GMOクリック証券におけるGMOインターネット株式買付に係る買付手数料
- 3.GMOクリック証券における売買手数料
- 4.GMOインターネットグループがご提供する各種サービスのご利用料

「株主優待のご案内」もご覧ください。

詳細につきましては同封の「株主優待のご案内」に記載の内容をご覧ください。ご利用方法やお得なサービス等をご紹介します。

※ログインには「株主番号」「郵便番号」が必要となります。株主番号につきましては同封の「配当金計算書」をご参照ください。または、三菱UFJ信託銀行株式会社(下記連絡先ご参照)でもご案内しております。



※株主優待の申請手続きやより詳しい情報につきましては専用ホームページをご確認ください。▶ <https://yutai.gmo.jp/>

3 お問い合わせ先

● 株主優待はこちら(GMOインターネット株式会社 株主優待事務局)
専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>
お問い合わせ先 03-3461-2222
(受付時間:土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

● 株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)
0120-232-711(東京) 0120-094-777(大阪)

● 上記電話番号がご利用できない場合
042-204-0303(通話料有料)
(受付時間:土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)